

キャラクター名	プレイヤー名
藍原 咲名	

シンドローム	エンジェルハイロウ プラム=ストーカー	ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	中学生
オプション		年齢	14	性別	女
覚醒	犠牲	衝動	嫌悪	初期侵食率	31 %
出自	犯罪者の子	経験	トラウマ	邂逅	貸し

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	1	0	1			2	行動値	18
感覚	5	1	1	1		8	(非装備時)	18
精神	2	0	0			2	戦闘移動	23
社会	0	0	1			1	全力移動	46

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	2		RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
救済の光	RC	11r+1		11		放心付与

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲:	0	合計回避:	0
-------	---	-------	---

所持品				

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
猫川 美亜	P 好意	N 不信任		
父親	P 執着	N 殺意		
亜純血《デミブリード》	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	2	残り財産P:	
--------	---	--------	--

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:								
非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:								
コスト分のHPで復活								
破壊の光	5	2	メジャー	視界	範囲(選択)	対決		
効果:								
同EG不可。[攻撃力:+2]の射撃攻撃。1シーンにLv回。								
滅びの光	3	3	メジャー			対決		
効果:								
範囲攻撃の攻撃力+[Lv×3]。								
コンセント:エンジェルハイロウ	2	2	メジャー					
効果:								
C値-Lv。								
主の恩恵	3	2	マイナー	至近	自身	自動		
効果:								
判定のダイスを+Lv。								
幻惑の光	1	2	メジャー	視界		対決		
効果:								
射撃攻撃。命中した場合対象に放心付与。								
黒き明かり	1	3	オート	視界	単体	自動	ピュア	
効果:								
対象の判定の達成値-5。1シナリオにLv回まで。								
光の手	1	2	メジ/リア					
効果:								
判定を【感覚】で行う。								
ウサギの耳	★		メジャー	至近	自身	自動		
効果:								
遠くの音も聞こえるようになる。								
完全演技	★		メジャー	至近	自身	自動		
効果:								
人格を完全に模倣する。								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

現在中学2年生、シスター見習いでいずれみんなを救済する事を目標にしている。
 幼い頃は両親と仲良く暮らしていたが、6歳の頃より、父親の帰りが遅くなる事が多々。母も自分も理由は分からなかった。
 その一年後、事件は起こった。小学校に入ってから新たな友達もでき、楽しい学校生活を送れると思ったその日の夜だった。いつも早い時間に寝るほうなのでその日も早く寝ていた。異変に気づいたのは咲名が就寝してから2時間後の事だった。身体が熱い。別段暖房もつけてる訳でもないし、暖まるような事もしていない。目が覚めて最初に飛び込んだのは赤く、黄色く揺らめく何かだった。それが炎だと分かるのにはそんなに時間がかからなかった。慌てながらも家族の安否を確認しようと1階に降りた彼女の目に写ったのは――
 息も絶え絶えで口から血が出ている母親と、その母親の胸を自身の手で貫いている父親の姿だった――。
 その夜の後の事は彼女も覚えていない。夢に見るのは母が私に寄ってきて右手を彼女に伸ばしたこと、自身の身体をよく分からない光が包んでくれたこと。行くあてもなくふらふらと歩いていた彼女は、偶然教会の前を通り、咲名は何かに導かれるように教会へと入った。その教会は、決して大きいものではなかったが、そこに勤めるシスターは、教会に入った咲名の姿を見て、最初は驚きこそしたが直ぐに彼女に歩み寄り、理由も聞かず優しい笑みで彼女を抱きしめてあげたのだ。彼女、咲名は、確かに、救われたのだ。
 以来彼女はUGNに保護された後、その下で働きながらも学生としての生活を送っている。その真意として彼女は皆の悩みを聞き、払い、そして皆を救済したいという目標を持って――ある人物以外の。
 そう、彼女は救済者であると同時に復讐者にもなったのである。

※以下完走したシナリオ
 「オンリーオンリーヒーローズ」完走済み